

施策評価シート(平成26年度評価実施)	担当部課名	上下水道部 下水道課	関連部課名	上下水道部 下水道浄化センター
---------------------	-------	---------------	-------	--------------------

基本目標	美しい自然を未来につなぐまちづくり【環境・生活基盤】
------	----------------------------

施策名	下水道
-----	-----

良好な生活環境を確保し河川や海域の水質保全を図るために、計画的な下水道整備及び下水道施設の適切な維持管理による耐震化・長寿命化、下水道接続及び水洗化の普及啓発などの取組を推進します。

施策が目指す蒲郡市の将来の姿

- 計画的な下水道事業の整備が進み、良好な住環境が確保されています。
- 水洗化率及び普及率が向上することで、河川や海域の水質保全が改善されています。

◆具体化した施策の取り組み実績

1 事業計画区域の整備と事業促進

項目	平成24年度実績	平成25年度実績	平成26年度計画
計画区域整備面積	6 ha	8 ha	8 ha

2 水洗化率・普及率の向上

項目	平成24年度実績	平成25年度実績	平成26年度計画
水洗化率	90.4%	90.7%	91.0%
普及率	61.2%	61.5%	62.0%

3 下水道施設の維持管理

項目	平成24年度実績	平成25年度実績	平成26年度計画
維持管理工事費	515,851,350円	322,259,910円	348,300,000円
包括管理	実施	実施	実施
長寿命化計画策定	計画	実施	施工実施

4 高度処理方法の推進

項目	平成24年度実績	平成25年度実績	平成26年度計画
放流水処理方法	硝化脱窒法(3段)	硝化脱窒法(3段)	硝化脱窒法(3段)
高度処理能力	32,000m ³ /日	32,000m ³ /日	32,000m ³ /日

◆評価指標

指標名	区分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	将来目標
単独公共下水道污水管渠整備率	目標値			85.1%	100%
	実績値	83.6%	84.4%		平成32年度
豊川流域関連公共下水道管渠整備率	目標値			92.3%	100%
	実績値	92.3%	92.3%		平成32年度
水質基準達成率	目標値		100%	100%	100%
	実績値	100%	99%		平成32年度

◆指標の説明・考え方

指標名	説明・考え方
単独公共下水道污水管渠整備率	累計整備面積／事業計画区域面積×100（事業計画区域面積 1136ha）
豊川流域関連公共下水道管渠整備率	累計整備面積／事業計画区域面積×100（事業計画区域面積(海陽町を除く)114ha）
水質基準達成率	(水質汚濁防止法水質規制基準を守れた日／年間)×100

◆指標の分析

- ・三河湾の水質浄化促進と生活環境の改善を図るために必要不可欠な事業であり、計画的な事業促進により早期の完了を目指す必要がある。
- ・水質基準達成率100%を維持するため常時適正な管理が必要である。

◆今後の方針

施策の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道計画区域の整備を優先に行っているが、老朽化する施設の維持管理も同時に実施していかななくてはならないため、人員及び費用に苦慮している。 ・高濃度汚水の流入やゲリラ豪雨により、下水安定処理が脅かされないための侵入水対策及び排水監視強化を進めることが重要。 ・下水道施設においては耐震基準を満たしていない施設が多く、地震発災の際、人命の安全確保及び処理機能の確保が困難な状態である。
-------	--

今後の施策展開	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度以降の下水道計画区域の検討が必要になる。又、維持管理体制を充実させるために、施設の耐震化、昭和40、50年代の老朽管の調査及び再生等を基本とした維持管理基本計画の策定が必要である。 ・下水道施設の耐震化、また長寿命化計画の策定により、安定した水処理機能を図り適切な水質基準を守る必要がある。
---------	---

課長評価	構成事業の進捗状況	B: おおむね計画どおり進行している。
	施策の進め方	B: 一部見直しが必要である。
	コメント	交付金の削減の影響により一部計画に支障が出ているが、概ね計画どおり進行している。処理場・ポンプ場施設の改築更新を平成24年度に策定した長寿命化計画に基づいて行ってゆくとともに、処理場・管渠施設についての耐震化、管渠施設の老朽化対策を進めて行く必要がある。

部長評価	施策の進捗状況	B: 目指す将来像実現に向けておおむね計画どおり進行している。
	コメント	国の方針により、今後10年で汚水処理人口普及率を95%以上にしていかなければならない。併せて、老朽施設の更新、耐震化も迫られており、財源も職員も減少している中で大変厳しい状況にある。また、西浦地区以後の事業計画区域を早急に決定する必要がある。浄化センターについては、平成29年度までの長寿命化計画に基づき、施設、設備の更新、耐震化を実施中である。一方、近い将来、企業会計への移行が法制化される可能性もあり、引き続き対応を検討していく必要がある。

施策に属する事務事業一覧

総合計画	所管課	番号	事業名	人件費を除く 事業費(千円)	人件費(千円)	人工	総合評価	事業の 種別	市長 マニフェスト	実施 計画
4-8	下水道課	377	受益者負担金賦課徴収事業	10,478	5,084	0.80	A	エ	4	○
4-8	下水道課	378	水洗便所改造資金融資あっせん及び利子補給事業	19	1,360	0.20	A	オ	4	○
4-8	下水道課	379	下水道使用料徴収事業	27,005	3,624	0.70	A	ウ	4	○
4-8	下水道課	380	事業場排水水質測定事業	2,422	4,883	1.00	B	ウ	4	○
4-8	下水道課	381	下水道普及促進事業	732	8,726	1.50	B	ア	4	○
4-8	下水道課	382	排水設備設置審査事業	8,875	11,151	2.00	B	エ	4	○
4-8	下水道課	383	単独公共下水道汚水管渠築造事業	218,230	9,163	1.40	B	エ	4	○
4-8	下水道課	384	豊川流域関連公共下水道管渠築造事業	40,283	4,847	0.70	B	エ	4	○
4-8	下水道課	385	雨水施設築造事業	9,861	4,345	0.60	B	エ	4	○
4-8	下水道課	386	マンホールポンプ維持管理事業	9,461	1,448	0.20	B	ウ	4	○
4-8	下水道課	387	汚水取付管布設事業	22,519	1,505	0.30	B	エ	4	○
4-8	下水道課	388	管渠等維持補修事業	56,719	4,404	0.70	B	ウ	4	○
4-8	下水道課	389	実施設計委託事業	78,695	2,897	0.40	B	オ	4	○
4-8	下水道課	390	下水道施設管理システム事業	841	4,045	0.60	B	カ	4	○
4-8	下水道課	391	基本・認可計画策定及び計画事務事業	2,794	7,183	0.90	A	イ	4	○
4-8	下水道課(浄化センター)	392	浄化センター維持管理事業	302,666	11,287	1.70	B	ウ	4	×
4-8	下水道課(浄化センター)	393	浄化センター整備事業	222,027	5,990	0.95	B	ウ	4	○
4-8	下水道課(浄化センター)	394	中水道(下水道再生水)利用事業	1,565	1,293	0.20	B	ウ	4	×
4-8	下水道課(浄化センター)	395	城山ポンプ場維持管理事業	27,713	3,405	0.55	B	ウ	4	×
4-8	下水道課(浄化センター)	396	城山ポンプ場整備事業	100,233	1,293	0.20	B	ウ	4	○
4-8	下水道課(浄化センター)	397	春日浦ポンプ場維持管理事業	6,279	776	0.12	A	ウ	4	×
4-8	下水道課(浄化センター)	398	春日浦ポンプ場整備事業	0	517	0.08	A	ウ	4	○
4-8	下水道課(浄化センター)	399	海陽ポンプ場維持管理事業	6,165	1,293	0.20	A	ウ	4	×